

令和 6 年度

# 事業計画書

## 目次

竜王町地域振興事業団事業計画	・ ・ ・ ・	2	ページ
妹背の里	・ ・ ・ ・	3	ページ
ドラゴンハット	・ ・ ・ ・	5	ページ
スポーツセンター	・ ・ ・ ・	7	ページ
スポーツジム&スタジオ	・ ・ ・ ・	9	ページ
ボルダリングジム	・ ・ ・ ・	11	ページ
岡屋ふれあいプラザ	・ ・ ・ ・	13	ページ
地域産業研修センター	・ ・ ・ ・	14	ページ

# 令和6年度 竜王町地域振興事業団 事業計画

新たな「指定管理」がスタートする年度となります。今回の指定管理期間は前回の5年から3年へと短縮され中長期的な事業計画は厳しい状況にあります。事業団の存在意義を高める3年間へと、まず令和7年に総合運動公園で開催されるSHIGA国スポスポーツクライミング競技開催に向け全面的に協力を行ってまいります。

施設管理はもとより事業団の大きな財産である「マンパワー」人材育成等にも注力したいと考えます。

また、経年劣化等のインフラ整備は引続き町担当課と連携し利用者に不利益や危険を与えないよう管理しながら機会損失の回避に努め施設の充実に対応していきます。

公益法人としての独立性を堅持しながら指定管理契約の遂行責任を全うし、経営意識や事業運営において収益力を高め、指定管理料の削減に繋がるように注力します。

取り巻く環境に危機感を持って、事業団の目的に沿った事業の在り方や運営方法、事業の展開に取り組めます。

そうした中、令和6年度においては、徐々に戻りつつあった大型イベントや展示会も令和7年の国スポ開催に伴い、ご利用いただけない状況にあることを踏まえ国スポ開催後に再度利用いただけるように営業活動に努めます。令和5年度に完成した「ボルダリング施設」も軌道に乗りつつあるが、国スポ開催に向け更に町民の機運醸成を図るとともに、ボルダリングを通じて多世代の交流の機会創出、町民一人ひとりのスポーツの日常化を図る機会となるよう積極的に取り組む1年とします。

## 1】総合運動公園での事業の企画・実施

### -1)①SAGA2024 国民スポーツ大会滋賀県予選会共催

ドラゴンボルダリングジムにおいて山岳連盟主催で行われる佐賀国スポの滋賀県予選会を共催にて実施。

### ②芝生広場における「オートキャンプ体験」

犬の同伴を可とするなど妹背にない魅力を付加価値につけ、集客増を狙う。

### ③フリーマーケット事業

昨年4年ぶりに開催し大変好評であった「フリーマーケットINドラゴンハット」の開催。

### ④スポーツセンター新規事業「ヘルパースイミング」、スタジオでの「ビューティーヨガ」の開講で新たな集客を狙う。更にニーズを模索し新たな事業展開の検討。

### -2)イベント等の誘致および新施設の有効利用の推進

①県内外問わず、各学校関係の平日利用促進。

②半屋外のメリットを活かした企業イベントや運動会の誘致促進。

③ボルダリングジムの施設の形状を活用したダンスイベントの開催。(例：D4)

### -3)町民の健康維持増進

①健康スポーツ・いきいき健康づくりの増進。

②各世代に応じてニーズに合った事業展開。

## 2】妹背の里での事業の企画・実施

四季を通して笑顔と歓声がこだまするキャンプ場としての園内環境整備。

①子どもの自主性・協調性を育てるキャンプ事業やイベント事業の企画。

②屋外遊具が撤去された中、新たに遊具コーナーを設け、遊び場の提供。

③郷土の歴史と文化に関する事業の再構築。

## 3】夢のある事業団を目指す

「夢発進事業」の再構築 町内企業「ムラチ野球部」の野球教室等。

利用者ニーズを見据えた「付加価値増加と収益力向上」に引続き取り組む。

※各施設の令和6年度の事業計画の詳細は次ページ以降のとおりです。

# 令和6年度 文化・レクリエーション振興事業

## 妹背の里（農村運動広場） 事業計画

社会の急速な変化に対応し、子どもたちの笑顔が輝き、様々な活動やイベントが楽しめる公園にするために、以下の事業や利用促進や利便性が向上するサービスを実践していきます。

### キャンプ事業等の開催

- ① シーズンイベント等に併せ、親子が農業体験を含む自然体験やアウトドアクッキングを楽しむことができる日帰りキャンプ事業を実施する。
- ② 希望が丘文化公園の協力(キャンプリーダー派遣等)を得、自然体験などを通じ、子どもの自主性・協調性を育てる宿泊キャンプ事業を実施する。(輝竜キャンプ)

### その他事業の開催

- ① 妹背の里の環境を利用した屋外ヨガイベントを開催する。
- ② 遊具等の貸出や遊具コーナーを設け、遊びの場を提供する。
- ③ 他施設や団体との連携事業を開催する。  
・関連施設(スポーツセンター採暖室)の優遇サービス等を提供し、施設活用の連携を図る。
- ④ 閑散期対策としてバンガロー宿泊シーズンオフ価格の設定や、焚火カフェ等の参加し易いプログラムを提供した利用の促進を図る。
- ⑤ 停滞している郷土の歴史と文化に関する事業の再構築を行う。

### 施設維持管理

- ① 定期的な除草作業や芝生管理・施設清掃・修繕を適切に行い、備品の管理を徹底する。
- ② 迅速且つ適切な対応ができるようシルバー人材センターや警備会社との業務委託契約を締結し、安全対策に努める。
- ③ 予防を前提としているが、有事の際には適切に対応できるよう避難・消防訓練を実施する。

### 質の高いサービス提供への取組

- ① 看板やHP等の情報掲示をイラスト等でわかりやすくし、問合せ減少や外国人利用者への対応を円滑に行う。
- ② ホームページやSNS等、多様なコンテンツを広報のみならず、ニーズの把握および満足度の調査等にも活用する。
- ③ 備品貸出・料金等、ニーズに合った備品を取り揃え、適正価格にて運営する。

※上記の取組みを確実に実践し、現状の稼働率30.7%(利用稼働数/総稼働数)を33.0%に引き上げるよう努めます。具体的には、各施設の利用件数を以下の件数に目標設定をします。

多目的集会室を約50件/年から60件に、バンガローを約360件/年から370件に、テントサイトは1700件/年を維持、BBQサイトは約280件/年から300件とします。

## 妹背の里：事業一覧

事業名	時期(期間)	内容	料金	連携団体
<b>○各種イベント事業の開催(公益目的事業)</b>				
さくらライトアップまつり	さくらまつり期間(3月23日～4月7日)	夜さくらライトアップ, キッチンカーの出店	平日:18時～20時 土日:18時～21時	
<b>○各種体験活動の開催(公益目的事業)</b>				
農業系体験(芋ほり・枝豆狩り等)	6月中旬・9月上旬・10月下旬	雪野山農園との連携	1,000円～1,300円/ 1人(3歳以上)	雪野山農園
AutoCamp体験		事業団施設間連携		ドラゴンハット
竹灯籠教室	6期(各4回講座)	竹灯籠づくり(各期20名)	6,000円/1期・1人	川部の郷
ピザ作り体験	4回(4月、6月、9月、11月)	石窯でピザ作り(各20名)	1,500円/1人 (3歳以上)	かわせみグループ
カレー作り体験	5回(4月、5月、6月、9月、11月)	飯盒とダッチオーブンでカレー作り(各20名)	1,500円/1人 (3歳以上)	
キャンドルナイト ヨガ	2回(5月、9月)	健康作り(30名定員)	1,000円/1人	玉尾氏
チャレンジ ヨガ	3期(各3回講座)	健康作り(各期20名)	2500円/1期・1人	太田氏
親子 de キャンプ	9回(7月、10月、12月、1月、3月)	親子デイキャンプ:各キャンプ×2回 (七夕・ハロウィン・Xmas・お正月・秘密基地)	小学生以上2,000円 3歳以上1,500円	かわせみグループ 川部の郷
輝竜キャンプ	8月22日～23日	竜王町の小学生対象宿泊キャンプ (40名)	10,000円/1人	希望が丘文化公園 (共催)
里のこども園	年間 9回	竜王町の未就学児対象デイキャンプ	1,000円/1人	
焚火カフェ	10月～3月	焚火を使った自然体験	2,500円/1組	
<b>○郷土の歴史と文化に関する事業の開催(公益目的事業)</b>				
雪野展示館	通年	歴史的文化財の展示	無料	
歴史講座	未定	郷土の歴史・文化に関する講座	未定	町教育委員会or外部講師
<b>○施設の管理運営(公益目的事業)</b>				
バンガロー管理運営	通期宿泊5棟 半期宿泊5棟(4～5月,7月～10月)	宿泊/休憩利用	休憩:1,660円～ 宿泊:8,390円～	
妹背の館管理運営		会合・合宿など	3,130円～	
キャンプサイト管理運営	通年	宿泊キャンプ利用	1,560円～	
バーベキューサイト管理運営		デイキャンプ利用	テント付BBQサイト 4,000円/卓	
農村運動広場管理運営	通年	野球/ソフトボールなど	250円~/1h	照明別途 1,520円～
その他	施設保守点検、中学生勤労体験学習、環境整備			
<b>○飲食物・物品等販売、貸出事業(収益事業)</b>				
各種備品貸出	通年	各種備品・遊具の貸出	100円～	
ふれあいサロン	通年	飲食物や各種備品の販売	10円～	
<b>○防災訓練</b>				
災害対応マニュアルの整備	通年	リスクへの事前準備		
消防訓練	年2回	対応基準の共有化のための災害実行訓練		

# 令和6年度 屋外スポーツ振興事業

## ドラゴハット・テニスコート・自由広場・芝生広場 事業計画

新型コロナウイルス感染症の影響も落ち着いてきており、今後の情勢に臨機応変に対応し、運動公園および竜王町のシンボル・ランドマークとしてスポーツ振興やイベント誘致等の事業などをはじめ、以下の通り事業の実践をして参ります。

### スポーツ振興事業

- ① 町内をはじめとしたスポーツ少年団等、各種団体へ活動の場の提供や大会事業の支援。
- ② 幅広い利用がなされるよう、調整を行いながらの貸館提供。
- ③ 受講生・参加者を広く募り、ニーズに応じた事業（大会）の開催。

### その他事業

#### ① 芝生広場活用のオートキャンプ事業

妹背の里の繁忙期、開催日や料金を見直し、且つ妹背にはない魅力を付加価値として設定し、事業再調整を図る。（令和5年度実績：犬の同伴可能）

#### ② フリーマーケット事業

昨年度コロナ明けで4年ぶりに再開したフリーマーケットを令和6年度も実施する。

### 大型イベント誘致

- ① 令和7年度の国スポ開催に伴い、令和6年度の施設利用が困難な事を想定し、引続き施設を利用いただけるよう策を講じる。（開催日の調整等）

### 夢発信事業

- ① 町内企業の硬式野球設立に伴い、今後ともに地域およびスポーツ振興の一環として野球教室などの事業展開を検討する。

### 新規事業

- ① 新たな顧客を取込む策として、運動公園内にドッグラン設置の検討を行い、より多くの皆さまのニーズに応えるべく、事業を展開する。

### 施設管理、サービス提供

- ① 定期的な緑化管理、施設清掃、修繕を適切に行い、備品管理を徹底する。
- ② ホームページやSNS等、多様なコンテンツを活用し、施設や事業のPRを行う。

## 公益目的事業 1 (大会事業)

細目事業名	対象者	定員	期間	曜日	時間	日数	参加料
第 24 回 理事長杯 少年サッカー大会	小学 4 年生 以下	16 チーム	7 月 27・28 日	土・日	7:30～ 18:00	2 日	8,000 円／チーム
第 27 回 町長杯 少年野球大会	小学 6 年生 以下	約 10 チーム	10 月 26・27 日	土・日	7:30～ 18:00	2 日	8,000 円／チーム
第 26 回 町長杯 ソフトボール大会	一般男女	8 チーム	11 月 23 日	土	8:00～ 18:00	1 日	10,000 円／チーム
第 28 回 町長杯 少年サッカー大会	小学 4 年生 以下	32 チーム	1 月 11～13 日	土～月	7:30～ 18:00	3 日	8,000 円／チーム

## 公益目的事業 1 (スクール事業・体験事業)

細目事業名	対象者	定員	期間	曜日	時間	日数	受講料	指導者
テニススクール 上級コース	一般男女	15 名	春・夏 秋・冬	金	19:30～ 21:00	40 回	新規 13,000 円 継続 12,000 円	2 名
テニススクール 初心者コース	一般男女	25 名	春・夏 秋・冬	土	16:00～ 17:30	40 回	新規 13,000 円 継続 12,000 円	2 名
テニススクール 初級コース	一般男女	25 名	春・夏 秋・冬	土	18:00～ 19:30	40 回	新規 13,000 円 継続 12,000 円	2 名
テニススクール 中級コース	一般男女	25 名	春・夏 秋・冬	土	19:45～ 21:15	40 回	新規 13,000 円 継続 12,000 円	2 名
テニススクール 初心者～中級コース	一般男女	25 名	春・夏 秋・冬	火	19:30～ 21:00	40 回	新規 13,000 円 継続 12,000 円	2 名
ジュニアテニス 初心者	小学生 男女	20 名	春・夏 秋・冬	火	17:00～ 18:00	40 回	新規 10,000 円 継続 9,000 円	1 名
ジュニアテニス 初中級	小学生 男女	15 名	春・夏 秋・冬	火	18:00～ 19:00	40 回	新規 10,000 円 継続 9,000 円	1 名

## 収益事業

細目事業名	対象者	定員	期間	曜日	時間	日数	出店料
フリーマーケット in ドラゴンハット	一般男女	120 区画	7 月 13 日	土	9:30～ 13:30	1 日	3,000 円／区画
オートキャンプ体験	一般男女	各 18 区画	5・11・3 月	土・日 祝	10:00～ 翌日 14:00	1 泊 2 日	4,000 円／区画

# 令和6年度 健康づくり・屋内スポーツ振興事業

## スポーツセンター（プール・採暖室・体育館・弓道場）事業計画

新型コロナウイルス感染症による規制もほぼ無くなり、以前の活気を取り戻しつつありますが、他の類似施設（プール）において、水難事故も後を絶ちません。

スポーツセンターにおいてもプールはメインの施設となっており、柔軟なリスクマネジメントを徹底し、常に新たな気持ちで安心安全を提供し、生涯スポーツ増進と地域貢献に努め、以下のとおり事業を展開してまいりますとともに、次年度に迫った国スポ障スポの開催に向け、行政とも連絡連携を密にし、準備を進めてまいります。

### ① 各種スクール事業

- ・引続き各種事業の受講生増員を目指し広報活動にもDX化を推進し、新たなアプローチを検討してまいります。
- ・誰もが安心して受講できるよう常に安全に気を配り、柔軟な対応やマニュアル見直しを進めてまいります。

### ② 新規事業の展開

- ・ヘルパースイミングスクールの展開  
長年続くスイミングスクールにおいて、新たな視点からのスクールを展開し、幅広いニーズに応えるとともに、さらに多くの子どもたちにスポーツ活動の楽しさを伝えてまいります。

### ③ 施設利用の増進

- ・SNS等での情報発信に加え、地域情報誌などのメディアを活用し積極的な広報活動を展開します。

### ④ CS及びESの向上

- ・引続き気配りをはじめとする接客向上を心がけることはもちろん、そのためのスタッフの意見を聞き、速やかな対応を取り、円滑な業務遂行とやりがいを入れるなど報・連・相を徹底し、ES向上にも努めます。

### ⑤ 施設管理

- ・施設管理は「事故ゼロ！」安全を第一に掲げ、日常点検におけるハード面、水難救助訓練、定期的な心肺蘇生法の受講などのソフト面と、安全面には特に注意を払い、町民の皆様安心して利用していただける施設の管理運営をしていきます。
- ・更なる利便性向上のため、DX化の検討を進めます。



## 公益目的事業 1 (スクール事業)

細目事業名	対象者	定員	期間	曜日	時間	回数	受講料	指導者
スイミング (9～1・S・SS級)	水を怖がる人から4泳法の習得を目指す人(4歳～中学生)	各曜日 130名	春・夏 秋・冬	水・木 金・土	16:00～17:00 17:00～18:00 18:00～19:00	各40回 (木曜のみ 16:00～18:00)	新規 10,000円 継続 9,000円	13名 内職員 4名
短期講座 スイミング	スイミング スクール 受講生	15名	夏休み	火・水 木・金 土	12:00～ 13:15	5回	1,500円～ 5,000円	1名
ウォーター エクササイズ	16歳以上の女性	各曜日 20名	春・夏 秋・冬	火 木	20:00～ 20:50 19:00～ 19:50	40回	新規 10,000円 継続 9,000円	1名
Enjoy ウォーキング	一般男女	30名	春・夏 秋・冬	水	11:00～ 12:00	40回	新規 7,000円 継続 6,500円	職員 1名
Enjoy スイミング	一般男女	各曜日 30名	春・夏 秋・冬	火 金	16:00～ 17:00 12:15～ 13:15	40回	新規 7,000円 継続 6,500円	2名
フリースポーツ DAY	子どもから 大人	制限なし	年間	第2火 第4土	火曜日 14:00～ 16:00 土曜日 19:00～ 21:00	24回	1名 400円 3歳以下無料	職員 1名
スイミング スクール生 記録会	スクール受講生	50名	8月	休館日	10:00～ 15:00	1回	@400円	職員・ 外部計 10名
リトル スイミング	2歳～3歳	20名	春・夏 秋・冬	水・土	15:00～ 16:00	40回	新規 11,500円 継続 10,500円	1名
ヘルパー スイミング	4歳～小1	10名	夏・秋 冬	土	12:15～ 13:15	30回	新規 10,000円 継続 9,000円	

※受講料にはスポーツ安全保険を含みます。

(ドラゴンスポーツセンター)

## 令和6年度 ドラゴンスポーツジム&スタジオ 事業計画

スポーツジム・スタジオは、住民の競技スポーツ、健康の維持増進や、生活習慣病予防、介護予防、自立支援など多岐にわたり利用でき、多世代交流型の運動器機能向上推進拠点施設として多くの方々に利用されております。

令和5年度は町内指定対象者の利用が増し、特に下半期においては利用者数の増加がみられました。

開講スクールについては一部が講師都合により減数となりますが、新たな講師によるヨガ等を開講してまいります。

### ① 施設利用の増進

- ・ジム講習会を開催
- ・INBODY 新機種の導入
- ・旧器具の入れ替え

安心安全の場を提供するため、また、昨今のニーズにあった機器を導入することで、スポーツと健康についての関心を高めることを目指します。

### ② 新規事業の展開

- ・ビューティーヨガ、新規 ZUMBA の開催

減少したスクールに代わり新たなニーズに応え、また、施設の有効活用を行います。

### ③ 施設管理

- ・適切な会員管理を行うためにも、年間更新制度を導入します。また、既会員への周知期間を1年間設け、周知の徹底と混乱を抑えます。
- ・更なる利便性向上のため、DX化の検討を進めます。

## 公益目的事業 1 (スクール事業)

細目事業名	対象者	定員	期間	曜日	時間	回数	受講料	指導者	備考
コンディショニングヨガ	一般女性 (初中級)	各 15 名	春・夏 秋・冬	火・水	9:45～ 10:45	40 回	新規 10,000 円 継続 9,000 円	1 名	
ビューティーヨガ	一般女性	10 名	春・夏 秋・冬	木	19:00～ 20:00	40 回	新規 10,000 円 継続 9,000 円	1 名	新
ピラティス	一般男女	15 名	春・夏 秋・冬	木	20:45～ 21:45	40 回	新規 10,000 円 継続 9,000 円	1 名	
クラシックバレエ (幼児)	4 歳～5 歳	15 名	春・夏 秋・冬	火	16:00～ 17:00	40 回	新規 13,000 円 継続 12,000 円	1 名	
クラシックバレエ (Jr.)①	小 1～小 3	15 名			17:10～ 18:10	40 回			
クラシックバレエ (Jr.)②	小 4～小 6	15 名			18:20～ 19:20	40 回			
クラシックバレエ (一般)	一般女性	15 名			19:30～ 20:30	40 回			
初級 エアロビクス	一般男女	各 15 名	春・夏 秋・冬	土	10:00～ 11:00	40 回	新規 9,000 円 継続 8000 円	1 名	
D-step dance	初級 (小 1～小 3)	15 名	春・夏 秋・冬	水・金	17:00～ 18:00	40 回	新規 9,000 円 継続 8,000 円	2 名	
	中級 (小 4～中 3)				18:00～ 19:00				
ZUMBA	一般男女	20 名	春・夏 秋・冬	火	11:00～ 11:45	40 回	新規 8,000 円 継続 7,000 円	1 名	
		20 名		火	20:45～ 21:30	40 回	新規 8,000 円 継続 7,000 円	1 名	
		20 名		水	20:45～ 21:30	40 回	新規 8,000 円 継続 7,000 円	1 名	
やさしい 太極拳	一般男女	15 名	春・夏 秋・冬	土	10:00～ 11:30	40 回	新規 8,300 円 継続 7,300 円	1 名	
楊名時太極拳	一般男女	10 名	春・夏 秋・冬	金	11:00～ 12:15	40 回	新規 8,500 円 継続 7,500 円	1 名	
長・いきいき 健康教室	特定高齢者 事業卒業生 及び高齢者	15 名	春・夏 秋・冬	水金	13:30～ 16:00	24 回	4,000 円	職員 2 名	
ジム利用者 講習会	一般男女 (中学生以上)	15 名	毎月 2 回		14:00～ 20:00～	48 回	800 円	職員 1 名	
心も体も スッキリヨガ	一般男女	15 名	春・夏 秋・冬	水	11:00～ 12:00	40 回	新規 10,000 円 継続 9,000 円	1 名	

※受講料にはスポーツ安全保険を含みます。

(ドラゴンスポーツジム)

## 令和6年度 ボルダリングジム 事業計画

令和7年度「第79回国民スポーツ大会」正式競技であるスポーツクライミング(ボルダー・リード)競技が総合運動公園で開催されることを踏まえ、クライミング競技を広く町民に普及啓発し、本競技が竜王町のシンボルスポーツとなるよう事業を展開し、国スポを成功に導くための施設運営に努めてまいります。

### ① 各種事業

- ・若い力を育てるためにも引続き小学生対象のキッズスクールを行います。
- ・クライミングデーは、一般利用やスクール利用と兼ね合いに十分配慮した日程で開催します。
- ・初心者を対象にレッスンを行い、競技の普及啓発に努めます。
- ・ダンスイベントをはじめ目的外事業を展開し、施設の有効活用に努めてまいります。
- ・初めて競技に触れる方には安全講習を行い、普及啓発とともに安全面の強化にも努めてまいります。

### ② 施設利用の増進および施設管理

- ・SNS等での情報発信に加え、地域情報誌などメディアを活用し積極的な広報活動を展開します。
- ・施設管理は「事故ゼロ！」安全を第一に掲げ、日常点検をはじめ、安全面には特に注意を払い、町民の皆様安心して利用していただける施設の管理運営をしていきます。
- ・更なる利便性向上のため、DX化の検討を進めます。

## 公益目的事業 1 (スクール事業・体験事業)

細目事業名	対象者	定員	期間	曜日	時間	回数	受講料	指導者	備考
ボルダリング スクール 1部・2部・中級	小学生男女	12名	春・夏 秋・冬	日	10:00～ 11:00	40回	新規 10,000円 継続 9,000円	2名	
		12名			11:15～ 12:15	40回			
		12名			12:30～ 13:30	40回			
ビギナーズレッスン	中学生以上 一般男女	10名	春・夏 秋・冬		18:30～ 19:30	20回	300円 (施設利用料別)	1名	
ドラゴン ボルダリングデー	竜王町 在住・在勤 一般男女		毎月第3	土	9:30～ 11:30	12回	無料	1名	
安全講習会	一般男女		随時		1年間 有効	随時	500円 (登録料含む)	1名	利用者は 必ず受講

## 収益事業 (施設 PR 事業・施設有効活用事業)

細目事業名	対象者	定員	期間	曜日	時間	回数	受講料	指導者	備考
D4 (Dragon Dance Dance Dance)	小学生以上 一般男女	80組	春・秋	日	9:30～ 17:00	2回	500円 (1出演)	1名	ダンス イベント

※受講料にはスポーツ安全保険を含みます。

(ボルダリングジム)

## 令和6年度 岡屋ふれあいプラザ 事業計画

老人の閉じこもり要介護状態予防のため、趣味活動や生涯学習の場、積極的な仲間づくりと同世代または異年齢層とのふれあい交流の拠点施設として管理運営を行ってまいります。

目標年間稼働率27%以上を目指し、高齢者の健康増進と生きがいのための事業展開や、他施設事業参加者や利用者へ積極的な利活用を促すことで、施設の有効活用に努めてまいります。

### ① 事業の増進

- ・中高齢者対象の健康増進、維持のため「enjoy サイズ」を引き続き継続して開講します。
- ・「高齢者閉じこもり予防事業」として「お花見&軽体操・ウォーキング」を開催し、ふれあい交流や健康づくりに寄与します。

### ② 施設の有効活用

- ・施設の特性を活かし、他事業との連携で事業内容の幅を広げます。
- ・事業参加者の家族等が待機する場としても利用し、施設を有効に活用します。
- ・他施設の利便施設としても活用し、積極的な利用案内に努めます。

## 公益目的事業1 (スクール事業)

細目事業名	対象者	定員	期間	曜日	時間	回数	受講料	指導者
花見&軽体操 ウォーキング	町内 65歳以上	—	4月上旬		11:00～ 13:00	2回	1,500円	職員 2名
Enjoy サイズ	中高齢者や体力に 自身のない方	15名	春・夏 秋・冬	金	9:30～ 10:30	40回	新規 6,000円 継続 5,500円	1名
連携事業	他事業参加者	-	他事業に準ずる				無料	1名

※受講料にはスポーツ安全保険を含みます。

(岡屋ふれあいプラザ)

## 令和6年度 地域産業研修センター 事業計画

新たに指定管者として3年間のスタート年となり、新型コロナウイルス感染症について、感染者数の動向を見ながら従来実施してきた事業を見直しつつ利用者に親しまれる運営を行ってまいります。

指定管理期間の目標としまして年間利用者数8,700人(令和4年度5,415人)を達成すべく以下の取組みを行ってまいります。

### 【施設利用】

初めにドラゴンハットではイベントや催し物のほかスポーツ大会など様々な集客イベントが開催されることから、研修センターでの休憩・控室利用を積極的に誘致します。

また、近隣工業団地に向け研修会や会議利用のほか健康診断など福利厚生事業に利用頂けるようなPR活動を推進してまいります。

利用者が快適に利用頂くためにも細心の注意をはらい日々の維持管理に努めます。

### 【事業】

研修センターでは、「文化系事業」及び「フリーマーケット」を開催します。

文化系事業では、時代のニーズに合った教室を一般・青少年の各年代層別にできるように模索しながら開講できるように努めます。

フリーマーケットは、屋外で開催しますので、気温・梅雨時など季節に考慮しつつ、区画間隔を十分に保ち皆様に満足いただく出店数で開催していきます。

## 公益目的事業2 (スクール事業)

細目事業名	対象者	定員	開催日	曜日	時間	回数	受講料	講師	指導者
文化系教室	一般	20	4月～ 3月	平日	午前	6回	6,000円	2名	—
	青少年	20	4月～ 3月	土日	午後	6回	6,000円	2名	—

## 収益事業

細目事業名	対象者	定員	開催日	曜日	時間	回数	出店料 (1区画)	講師	担当者
ドラゴンふれあい フリーマーケット	フリーエントリー	80 区画	11月	土	9:30～ 13:30	1回	2,500円 (屋根有) 2,000円 (屋根無)	—	4名

(地域産業研修センター)